

大規模災害に備え、災害対策用機械操作訓練を実施

内閣府沖縄総合事務局は、1月に発生した能登半島地震における災害対策用機械の派遣・活動状況を参考に、大規模災害発生時に派遣する可能性の高い機械を中心に訓練を実施します。

今回の訓練では、災害発生時にライフライン途絶による断水が発生した際の住民への給水活動を想定し、新たに「給水機能付き散水車」の操作訓練も行う予定です。

万が一の災害に備え、災害発生時における災害復旧活動の能力向上を図ります。

記

1. 日 時：令和6年2月27日(火) 14:00～16:30 ※集合 13:40
2. 会 場：漢那ダム湖畔公園：湖畔公園テニスコート前（別紙位置図 参照）
3. 主な内容：対策本部車・照明車・給水機能付き散水車の設置、操作訓練等
4. 参加者：沖縄総合事務局開発建設部 機械・電気通信系職員、維持管理業者等

訓練イメージ（令和4年度 災害対策用機械操作訓練）

訓練会場全景（漢那ダム）



照明車 操作訓練状況



※取材については、訓練当日に現地にて対応可能です。

【問い合わせ先】内閣府沖縄総合事務局開発建設部防災課

課長 大城 元秀（内線 3411）

課長補佐 蔵本 和人（内線 3412）

行政情報専門官 宮城 健（内線 3353）

TEL 098-866-1903（直通）

FAX 098-866-1930

災害対策用機械操作訓練（TEC-FORCE研修）の概要

訓練で使用する災害対策用機械

対策本部車



現地対策本部として現場指揮、情報収集、対策検討等を行います。
車体を拡幅することにより、広い作業スペースを確保することができます。

給水機能付き散水車



散水装置により、道路の清掃、街路樹の保守などに使用します。
本車両は給水装置を備え、大規模災害時などには緊急的に給水車としても使用できます。

照明車



夜間における現場の復旧作業、監視などの照明に使用します。
照明装置は、地上からの高さが10mと、高い位置から広く照らすことができます。

■実施スケジュール

①現地集合・準備	13:40	～	14:00	
②研修・訓練				
1) 概要説明	14:00	～	14:10	
2) 対策本部車操作訓練	14:10	～	15:10	※2回実施
— 移動・班分け —	15:10	～	15:20	
3) 照明車操作訓練	15:20	～	16:20	※2グループ交互で実施
給水機能付き散水車操作訓練		〃		
③片付け・撤収	16:20	～	16:30	

■訓練場所 位置図

訓練場所：
漢那ダム湖畔公園：テニスコート前
※漢那ダム管理支所（国頭郡宜野座村字漢那地先）より車で1分

